



伊倉っ子  
だより

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を身に付け、  
心身ともにたくましく生きる  
児童の育成

伊倉小学校だより

第13号

令和7年12月2日

文責：校長 須藤 隆

## なかよし集会 ～人権学習で学んだこと～

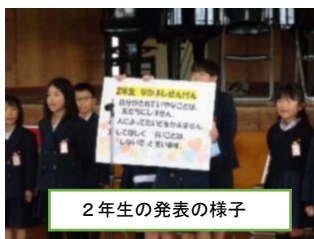
11月27日（木）の2・3校時に「なかよし集会」を行いました。  
12月4日～10日の全国人権週間、12月10日の世界人権デーに  
合わせ、伊倉小では毎年この時期に人権について考える集会を実施  
しています。今年は150周年式典で5年生が水俣学習、6年生が平和学  
習を発表したこともあり、低学年・高学年に分かれず、全学年そろって  
の集会形式となりました。

1年生は「くまさんはひとりぼっち」を学習し、くまさんや周りの動  
物さんの気持ちを自分の体験に重ねて発表しました。2年生は「ぼくの  
ランドセル」を学習して、人によって態度を変えることは間違っている  
ことを考え、感じたことをしっかり伝えました。3年生は「おうちのひ  
とのしごとを見つめよう」を学習して、家族の仕事について実際に調べ、  
その大切さに気付いたことを紹介しました。4年生・ひまわり学級は「できないことない  
ですか」を読んで、クラスの様子や自分の経験を振り返り、互いに支え合うことについて発表  
しました。さらに、学習会に参加している児童も「いなかの子」を学習し、いじめについて問  
いかけながら自分の考えを伝えました。どの学年の発表も、児童一人一人が真剣に取り組み、  
自分の気持ちや考えを丁寧に表現していました。聞いている児童も真剣なまなざしで耳を傾  
け、発表後には多くの児童が温かい言葉や感想を返していました。

人権は特別な行事だけで意識するものではありません。日々の学校生活の中で、互いを尊重  
し大切にすることが育つよう、これからも学校全体で取り組みを続けていきたいと思ひます。



1年生の発表の様子



2年生の発表の様子



3年生の発表の様子



4年生の発表の様子

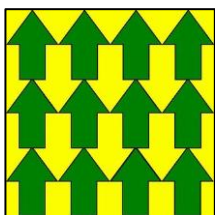


ひまわり学級の発表の様子



学習会の発表の様子

## みんなちがって・・・ ～なかよし集会校長講話より～



左のイラストの矢印は上向きに見えますか？それとも、下向きに見えます  
か？緑色に注目すると、矢印は上向きに見えます。一方、黄色に注目すると、  
矢印は下向きに見えます。つまり、このイラストは見る人によって矢印の向  
きが違いますが、どちらも正解です。ただ、見方が違うだけです。集会では  
ある小学生が書いた「いろいろなものの見方」という題の作文を紹介しまし  
た。友達と同じ虫を描いたのに、友達とは全く違った絵が出来上がったのを見て、『いろい  
ろな見方を教えてくれた友達。大切にしたい』と書いていました。そこで、“みんなちがって当  
たり前。違いを認め合うことが大事”と話をしました。

伊倉小には代表委員会で作成した「仲良し宣言文」があ  
ります。その第一条には『みんな仲の良い、笑顔がいつぱ  
い・思いやりいつぱいの学校にしよう』と書かれています。

友達との違いを認め合い、尊重し合い、誰もが安心して  
自分らしくいられる学校を作っていきたいと思ひます。

なかよし宣言文

**R7 仲良し宣言文**

- ①みんな仲の良い、笑顔いっぱい・思いやり  
いっぱいの学校にしよう。
- ②相手の気持ちを考えて、笑顔になる  
言葉(ふわふわ言葉)をいっぱい使おう。
- ③相手と自分の気持ちを大切に、みんなが  
よろこぶことをしよう。
- ④考える子で、しんけんに話を聞きながら、自分  
から「考動」しよう。

伊倉小学校 企画委員会

